

グリーンバー訓練 地形図 認識度チェック

神戸54団 BS隊

※ 以下、①～⑬に当てはまる言葉を記入しなさい。 ※各5点

- 地形図で示される北を(真北)、コンパスが指す北を(磁北)という。
- 地球は北極を(S)極とする巨大なひとつの磁石(地磁気)であり、これによりコンパスの針が北を指す。磁北極はカナダ北部にある為にズレが生じ、このずれのことを(磁針偏差)という。地形図の欄外には「磁針方位は西偏 $6^{\circ}40'$ 」(平成14年)などと書かれている。
- 地形図は実際の土地を測量し、それを一定の割合で縮尺したものである。
1:25,000の地形図では4cmなら実際の距離は(1km)となる。
等高線は同じ高さの地点を線で結んだもので、1:25,000では(10)mの高さごとに主曲線、(50)mの高さごとに計曲線とよばれる茶色の線であらわされる。
等高線の間隔が広い場所は傾斜が(緩く)、狭い場所では(急と)なる。
- 三角点は(緯度)・(経度)・標高の基準になる点のことである。測量方法が(三角測量)であることから三角点という。
- 三角点は、通常は見晴しの良い場所に設置される為、山頂付近に設置される場合が多いが、場所によっては、学校の屋上などに設置されるケースもある。
- 水準点とは、日本の土地の(標高)の基準となる点のことである。
- 国土地理院が設置・管理する水準点は国道、県道などの主要街道沿いに約2km間隔に埋設されている。

※ 以下2問は正誤問題です。正しいか間違っているか答えなさい。 ※各5点

- ⑭ 三角点には重要度や性質により等級がある。ちなみに、富士山は一等三角点、六甲山は二等三角点である。
× → ひっかけ問題です。高い山が重要ではなく、あくまで位置が重要となります。
- ⑮ 三角点・水準点は重要な測量標の為、一度測量されると再測量されることはない。
× → 変動する可能性がありますので定期的に測量します。